



あかるく かしこく たくましく

教育目標：夢や目標に向かい

あかるく かしこく たくましく行動していく子供の育成

宇城市立当尾小学校

令和7年6月30日号

文責 田原里恵

暑い日が続いています！～夏休みまであと3週間～



観測史上最も早い梅雨明けと同時に、毎日暑い日が続いています。子どもたちは、登校時から汗をかきながら元気に登校しています。熱中症・暑さ対策で、学校では朝からエアコンを入れています。設定温度は24度から28度の範囲で、学級の数やそのときの外気温、湿度などを考慮しています。また、空気を循環させるために扇風機も2台併用しています。教室の座席によっては寒さを感じている子どももいるようです。寒い場合は、カーディガンなどで冷えの対策をお願いしたいと思います。明日から7月、夏休みまで3週間を切りました。前期前半、学習に生活にしっかり取組を広げてほしいと思っています。

地域みなさまに大変お世話になっています。

今、学校では、学習の効果を高めるとともに、地域との交流の視点も含め、地域みなさまにご協力を得て授業に参画していただいています。地域学校協働活動推進員の石掛さんが窓口になってくださっています。すでに多くの方が、講師だったりボランティアだったり協力してくださっています。お一人お一人のお名前を紹介することはできませんが、ご協力ありがとうございます。

2年生の生活科の野菜づくり、5年生の家庭科の手縫いサポート、総合的な学習の時間に行った田植えなどがあります。

田植えは、区長さん方をはじめ、老人会の方や、民生委員児童委員の方など、多くの方々にサポートしていただきました。田んぼは、保護者でもあります野口さんに協力をいただいています。本当にありがとうございます。田植えを終えた5年生は、「つかれた、手作業で田植えをするって、こんなに大変だったんだとわかった」、「もっとやりたかった。学校に田んぼがあればいいのに」など、いろいろな感想を笑顔で話してくれました。野口さんのレンコン畑には、3年生が収穫の様子を見学に行く予定です。本当にお世話になります。

これからも、多くの方々の力をお借りすると思いますのでどうぞよろしくお願いします。



6月から読み聞かせが始まりました！！

6月の第1木曜日から、読み聞かせボランティアのみなさまによる読み聞かせが始まっています。ボランティアの方は現在15名で、読み聞かせをしていただいた後、お仕事に行かれる方もいらっしゃいます。

子どもたちは、読み聞かせを楽しみにしています。読み聞かせは効果があります。絵本の読み聞かせは、絵を見ながら内容を理解し、物語の読み聞かせは、言葉から場面を想像し、内容を理解します。

ご家庭では読み聞かせの時間は設定しにくいかもしれませんが、週に1回や月に1回など、日を決めて、家族が、読書(本や新聞等)を読む「うちどく(家読)」に取り組んでみられませんか？

読み聞かせボランティアは随時募集中です。いつでもご連絡ください。



民生委員児童委員のみなさまの来校

6月25日(水)、午後から、当尾校区の民生委員児童委員の13名のみなさまに学校に来ていただきました。毎年この時期にお越しいただき、子どもたちの様子を参観してもらっています。

その後は、地区の危険箇所等の話をしました。教えていただいたところはしっかり確認し、安全確保に努めたいと思います。

また、イノシシの話題もできました。この前一度、イノシシの出没による注意喚起の連絡を保護者のみなさまにはメール(はなまる連絡帳)でお知らせしましたが、ぜひご家庭でも、イノシシを見かけても刺激を与えない、近寄らない等の話をしていただきたいと思います。

民生委員児童委員のみなさま、登校の見守り、ありがとうございます。

